

プリンセス・クルーズ、新造船「スカイ・プリンセス」の
さらなる詳細を明らかに
～トップデッキの広々とした眺望を楽しめる、
プリンセス・クルーズ史上最大のバルコニーが特徴の新空間「スカイ・スイート」～



スカイ・プリンセスの新空間「スカイ・スイート」(イメージ画)

[プリンセス・クルーズ](#)は、新造船「[スカイ・プリンセス](#)」に関する新たな情報を発表しました。この発表には、プリンセス・クルーズ史上初となる「スカイ・スイート」に関する情報も含まれています。

今回、初公開されたスカイ・スイートのイメージ画に描かれているように、この客室は、スカイ・プリンセスのトップデッキ中央に位置し、プリンセス・クルーズ史上最大のプライベート・バルコニーが特徴です。65平方メートルの広さを持つバルコニーでは、大型スクリーン「ムービーズ・アンダー・ザ・スターズ」を一望できる究極のエンターテイメント空間を提供します。270度のパノラマビューが広がる、5名定員の2室のスイートルームは、エンターテイメント性が高く、ご家族でのご旅行にも最適です。

プリンセス・クルーズ社長のジャン・スワーツは次のように述べています。

「2室の新しいスカイ・スイートは、より広く、新たな客室を提供するという、プリンセス・クルーズの継続的なコミットメントを表しており、究極の快適な空間で世界を旅したいと望むお客様のニーズにお応えするものです」。

2019年10月に地中海でデビューする143,000トンのスカイ・プリンセスは、ロイヤル・プリンセス、リーガル・プリンセス、マジェスティック・プリンセスの3隻の姉妹船に共通する特徴的な施設が設置されるほか、より進化した新施設も登場する予定です。

スカイ・プリンセスの後方デッキには、ウェイクビュー・プールを新設。このほか、トップデッキの新たな2つのプール、リゾート感あふれるリトリート・プール、さらに、トップデッキのプールに併設された2つのジャグジーを含め、他のロイヤル・クラスの客船よりもさらに多くのジャグジーが設置されます。

スカイ・プリンセスは、お客様に様々なくつろぎの場を提供しており、新たに近代的なデザインを取り入れたリラクゼーションスペース「サンクチュアリ」では、ロイヤル・クラスの3隻よりも、2倍の数のプライベート・カバナをご用意しています。

プリンセス・クルーズで人気のラウンジであるビスタ・ラウンジは内装を一新し、バーを完備。また、「プリンセス・ライブ」に併設された新たなカフェでは、バリスタが淹れるコーヒー、紅茶と共に軽食をお楽しみいただけます。

「プリンセス・クルーズの保有客船の拡大に伴い、今後、さらなる新施設の発表に是非ご期待ください」とジャンは述べています。

スカイ・プリンセスの最新情報は、

<https://www.princess.com/ships-and-experience/ships/yp-sky-princess/>をご覧ください。(英文)

プリンセス・クルーズについて

世界最大の国際的なプレミアムクルーズラインであるプリンセス・クルーズは、現在 17 隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、施設の豊富な選択肢を、上質なカスタマーサービスとともに提供。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間200万人のゲストを世界の360以上の目的地に向けて、3泊から 111泊の日程でバラエティ豊かな150以上のクルーズを運航。

プリンセス・クルーズは、[カーニバル・コーポレーション& plc](#) (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社。

プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 米国のトラベル関連のウェブサイト「USA トゥデイズ 10 ベスト.com」リーダーズ・チョイス・アワード 2016 においてベスト・オーシャンクルーズライン賞第1位、ベスト・クルーズシップ ダイニング部門にてロイヤル・プリンセスが第1位、ベスト・クルーズシップ エンターテイメント部門にてリーガル・プリンセスが第1位、ベスト・クルーズシップファミリー向け客船部門にクラウン・プリンセスが第2位、リーガル・プリンセスが第3位、ロイヤル・プリンセスが第6位を受賞
- 米国クルーズ誌大手「ポートフォール・クルーズ・マガジン」リーダーズ・チョイス・アワード 2016 にて、ベスト・中米コース、ベスト・南太平洋コース、ベスト・オンボード・ショッピング、ベスト・シグネチャー・カクテルを受賞
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード 2016」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」を3年連続で受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」の「トラベル・ウィークリー・リーダーズ・チョイス・アワード 2017」にて「ベスト・クルーズ・ライン・イン・アラスカ」を2017年12月に受賞。(11年連続の受賞)。米国でのベストクルーズラインであることが評価され「ベスト・ドメスティック・クルーズ・ライン」を同時に受賞
- 米国のトラベル関連のウェブサイト「レコメンド」が主催する「リーダーズ・チョイス・アワード 2015」にて、ベストクルーズライン クルーズコース部門賞を2014年に引き続き2015年12月に受賞
- 「2015 トラベル・ウィークリー・アジア・リーダーズ・チョイス・アワード」のサービス・エクセレンス・カテゴリーでベスト・クルーズ・ライン賞を、2015年10月に受賞

【国内での受賞】

- 第9回「観光庁長官表彰」を2017年10月受賞
- 第3回「ジャパン・ツーリズム・アワード」で、海外領域ビジネス部門で部門賞を2017年9月受賞、また第1回同アワードにて、観光関連産業部門 部門賞を2015年9月受賞
- 神戸市におけるクルーズ振興に貢献した功績が評価され、神戸市より「Cruise Line of Excellence」を2016年11月受賞



PRINCESS CRUISES®

- 日本で歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー」において2014年度、2015年度、2016年度、2017年度と、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第1位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第1位」、「総合部門第3位」を4年連続で受賞
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティーシップ2014」を2015年6月受賞
- 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」にて、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが2014年12月に「グランプリ」受賞
- 一般社団法人日本旅行業協会主催「JATA ツーリズム大賞 2013」にて、「運輸部門優秀賞」を2013年9月受賞